

ペテロの真実な悔い改め

1. 時が迫った

マタイ26:45

それから弟子たちの所に帰ってきて、言われた、「まだ眠っているのか、休んでいるのか。見よ、時が迫った。人の子は罪人らの手に渡されるのだ。

マタイ26:57 さて、イエスをつかまえた人たちは、大祭司カヤパのところにイエスを連れて行った。そこには律法学者、長老たちが集まっていた。

●我々にも時が迫っている兆候が次々見えてきている。足音が聞こえてくるではないか！

ルカ21:12 しかし、これらのあらゆる出来事のある前に、人々はあなたがたに手をかけて迫害をし、会堂や獄に引き渡し、わたしの名のゆえに王や総督の前にひっぱって行くであろう。

21:13 それは、あなたがたがあかしをする機会となるであろう。

2. イエスのペテロに対する警告

マタイによる福音書 26:34

イエスは言われた、「よくあなたに言っておく。今夜、鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないというだろう」。

今日の神の民に対する警告！

3. ペテロの信仰告白

① 26:31 そのとき、イエスは弟子たちに言われた、「今夜、あなたがたは皆わたしにつまずくであろう。『わたしは羊飼いを打つ。そして、羊の群れは散らされるであろう』と、書いてあるからである。26:32 しかしわたしは、よみがえってから、あなたがたより先にガラヤへ行くであろう」。

26:33 するとペテロはイエスに答えて言った、「たとい、みんなの者があなたにつまずいても、わたしは決してつまずきません」。

② 26:35 ペテロは言った、「たといあなたと一緒に死なねばならなくなっても、あなたを知らないなどとは、決して申しません」。弟子たちもみな同じように言った。「死ぬ覚悟です」

マルコ「力を込めて」 **我々の今の告白も！**

4. 試練

①26:69 ペテロは外で中庭にすわっていた。するとひとりの女中が彼のところに来て、「あなたもあのガリラヤ人イエスと一緒にだった」と言った。(3希望207 鶏が鳴いた)

26:70 するとペテロは、みんなの前でそれを打ち消して言った、「あなたが何を言っているのか、わからない」。

4. 試練

②26:71 そう言って入口の方に出て行くと、ほかの女中が彼を見て、そこにいる人々にむかって、「この人はナザレ人イエスと一緒にだった」と言った。

26:72 そこで彼は再びそれを打ち消して、「そんな人は知らない」と誓って言った。

③26:73 しばらくして、そこに立っていた人々が近寄ってきて、ペテロに言った、「確かにあなたも彼らの仲間だ。言葉づかいであなたのことがわかる」。

※ リビングバイブル「いやーつ、お前は確かにあの男の弟子の一人だ。隠すしても無駄さ。そのガリラヤなまりが何よりの証拠だ」

※ 漁師の言葉使いは、きれいな言葉に変わってきたが、不利な立場に立たされると下等な言葉が出た。

26:74 彼は「その人のことは何も知らない」と言って、激しく誓いはじめた。

※ リビング「そんな男のことなん、絶対に知るもんか。これなら
そなら、どんなばつが当たっても構わないよ」
するとすぐ鶏が鳴いた。

26:75 ペテロは「鶏が鳴く前に、三度わたしを知らないと言うであ
らう」と言われたイエスの言葉を思い出し、外に出て激しく泣いた。

表面的な信仰の告白は激しい試練に耐えられない。

大争闘下378 「あらしが迫って来る時、第三天使の使命を信じると公言しながら、真理に従うことによって清められていなかった多くの者が、その信仰を棄てて反対の側に加わる。彼らは、世俗と結合し、その精神を抱くことによって、ほとんど同じ見方で物事を見るようになっている。そして、試練が来ると、彼らはすぐに、安易で一般うけのする側を選ぶのである。かつては真理を喜んだところの、才能ある雄弁な人々は、その力を用いて他の人々を欺き迷わす。彼らは、以前の兄弟たちにとって、最も苦い敵となる。安息日遵守者が法廷に呼び出されて、信仰について答える時に、これらの背教者たちは、サタンの最も強力な手先となって、彼らを中傷し非難する。そして、偽りの報告やあてこすりによって、彼らに対する権力者たちの怒りをかき立てる」。

5. 「激しく泣いた」。真の悔い改め。

真の悔い改めであったことが、後になって証明された」。主イエスは、ペテロの真の悔い改めを弟子たちの前で**三度質問して証明**させた。

ヨハネによる福音書 21:15

彼らが食事をすませると、イエスはシモン・ペテロに言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはこの人たちが愛する以上に、わたしを愛するか」。ペテロは言った、「主よ、**そうです。わたしがあなたを愛することは、あなたがご存じです**」。イエスは彼に「わたしの小羊を養いなさい」と言われた。

ヨハネによる福音書 21:16

またもう一度彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、わたしを愛するか」。彼はイエスに言った、「主よ、**そうです。わたしがあなたを愛することは、あなたがご存じです**」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を飼いなさい」。

ヨハネによる福音書 21:17

イエスは三度目に言われた、「ヨハネの子シモンよ、わたしを愛するか」。ペテロは「わたしを愛するか」とイエスが**三度も言われたので、心をいためて**イエスに言った、「主よ、**あなたはすべてをご存じです。わたしがあなたを愛していることは、おわかりになっています**」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を養いなさい」。

鶏が鳴く前に、イエスを知らないと言ったペテロは主を三度拒んだ。

三天使の使命を三度拒むことのないようにしたい！三度審問されたら、三度でも何度でも「主よ、私があなただを愛していることはあなたをご存知です」と言えるだろうか？

●やがて最後の試練、獣とその像を拝み、獣の刻印を受ける強要される時が来る。主イエスは、天の法廷、至聖所から我々に憐みのまなざしを向けておられる。ペテロのような自己過信、うぬぼれの、単なる口先だけの信仰の告白では、最後の試練を乗り越えることはできない。

ゼパニヤ2:1 あなたがた、恥を知らぬ民よ、共につどい、集まれ。

2:2 すなわち、もみがらのように追いやられる前に(法令が出る前に-欽定訳)、主の激しい怒りがまだあなたがたに臨まない前に、主の憤りの日がまだあなたがたに来ない前に。

2:3 すべて主の命令を行うこの地のへりくだる者よ、主を求めよ。正義を求めよ。謙遜を求めよ。そうすればあなたがたは主の怒りの日に、あるいは隠されることがあろう。